

演劇ユニットハナウタ 箸休め公演 短編二本目

「浮巡」 作・夏井菜月

平原加奈

牧 理子

大川千波

場面一

とある高校の軽音楽部。高校三年生になるスリーピースバンド。

音楽が始まる。

探し物をしながら、平原。後から、傍観する牧・大川。

M 黄昏のラプソディ ねごと

平原 ない！ なーい！ あーもーどこー？ ねえどこー？

大川 ないって？

牧 何だっけ

平原 ねえちよっとー？ いるなら返事くらいしたらどうなのー？

大川 返事しないって何

牧 生き物か何か、かなあ

平原 ……はあ。バイブルがない。

大川 ……新種の生物？

牧 バイブル。聖書。権威のある価値の高い書物あるいはもの。Wikipediaより。

平原 出たWikipediaー残念CDですー。聖書じゃありませんー。

大川 えっ今どき？

牧 時代遅れ

平原 音楽に対する侮辱！！

牧 ……はあ。

大川 えっ、どうすんの？

平原 どうするっつても。あのCDがない状態で歌うのは、ゲームの本体ないまま、ソフト買っちゃった、って感じだから

牧 要は？

平原 ……うまく歌えない。感じ？

大川 は？ そんな程度だったの？ あんたの歌に対する愛情はそんな程度だったの？

牧 煽らないの

平原 きゃー私ピュアー！ 超ピュアー！

大川 んで？ どこ行ったの。

平原 え？

大川 CD

平原 ……さあ？

牧 それよりも。歌えないってどういうこと？

平原 わがままでしょうか。

大川 お子様ですね。

牧 ねえ、歌えないんじゃないけど。

平原 ……まあ。でもないんじゃないし

大川 何でないと歌えないわけ？

平原 だから、バイブル的なものだから……

牧 本当にバイブルなら無くたって心のバイブルとか用意してるでしょ

平原 ちがうっ！ そういうのはバイブルじゃないっ！ 代わりに大きく消耗品って言うの！

牧 何それ

平原 ああ音楽が消耗品な世の中なんかいつそ滅べー！！ 音楽は……音楽は……神聖なる芸術なの！ 底知れない愛や悲愴を語るために、シヨパンやベートーベン、ありとあらゆる音楽家があらゆる手段を用いて五線譜の上で進化してきた、まさしく生きる芸術なの！！ そう私は！ 音楽を！ あのCDを！ 愛してるの！！！！

M CO

牧 ……

大川 ……

平原 引くなよ。

牧 ごめんって

大川 あ、うん。うん分かった。気持ちはやーーく分かった。

牧 要は……あれでしょ？ 探せばいいんでしょ？ そのCD

平原 うん。

大川 タイトルは？

平原 よい朝を、いとしいひと

牧 アーティスト名は？

平原 …………うわあん！！

牧 何い！？

平原 この前、潰れた……バンド

大川 ああ……ご愁傷様

平原 何で万人受けしない音楽作っちゃうのお……そこが好き。

牧 あるある。悲しい時だけめちやくちゃ響いてくるくせに、普段は特に何も響かないような音楽作っちゃう系バンド。あるある。

平原 知ったような口をきくんじゃないよ

大川 まあ〇Dは私達も探すから。で？ どうすんのよ。バンド。

平原 まあまあ。ピャー、ジャツ、ドカドカ〜ってやってたらどうにかなるかなって

牧 そんな適当にやってたっけ……

大川 え、やめていい？

平原 すみませんすみませんいやほんと、あの、目指せ武道館っすよね！

牧 目標高いなあ

平原 ポートタワーくらいの高さ！

大川 108メートルくらいか

牧 意外と低い

平原 えっ、だって歌いたくない？ ね。夢見る武道館

大川 よく言うわ……

平原 何その反応……おーって、えいえいおーって、盛り上がるころだったじゃん今の

牧 タイミングが分かりにくいわ

大川 思い出してみなよ。文化祭で歌ったときのこと

牧 あー黒歴史ね

大川 あの恐ろしいまでの失敗の嵐……

牧 曲始まっても歌詞飛んでて黙りっぱで

大川 誤魔化すようにいきなりフリートーク

牧 しかも内容はその日の朝飯の話ときたもんですからもう

平原 ……ああ……

大川 これがびっくり全部ほんとにあった話

牧 まあ持ち出されても文句言えないよね

平原 ……あれは、さ

大川 今更言い訳ですか？

平原 違うって！ あれは、何か、その……急に、告られたから

大川 何だ惚気か

牧 木島君だっけ？ あのー、ちよっとヤンキーちっくな。

平原 それで動揺しちゃって、ああなったっていうか。もうあいつのせいっていうか。だから私のせいじゃないっていうか！

牧 事実が事実じゃん？

大川 まあねー。

牧 でもあれから仲良くしてるんでしょ？

平原 仲良くって、……時々話すくらいだよ

大川 ……

牧 あ、こないだ一緒に歩いて帰るの見たけど

突然話を切るように、大川。

大川 それで？ 何も解決してないけど。

牧 ……なーんでそんなめんどくさい感じの人になったかねえ

平原 ……CDさえ。CDさえ見つかれば、私、歌えるのに

大川 まあいい機会なんじゃない

平原 何の機会よ

大川 まあその…：…いったん、やめる？ みたいな。

牧 何を？

大川 何をもって。そんなの…：

平原 やめない。絶対やめない。

牧 ……歌えないのにできることあるかな。

大川 いやあ。ないでしょ。

平原 あるよ。CD探しとか。てかCDが全てだし。

大川 そのCDに平原は一体どれだけの価値を見出してるんだか

牧 超依存してるよね

大川 聞いたら頭やばくなっちゃう系だったりして

平原 はい侮辱！ 侮辱罰金ワンコイン！

大川 ジュース一本で許して

SE 着信音

大川 あ、ごめん。バイトだわ

平原 あっ逃げたな！

大川 逃げてません。また今度ね

平原 ……。がんばれ！！

大川 うん。またね

大川、上手にはける。平原と牧が残り、話し始める。

牧 ……：…：…大川、バイト、どうなのかな。

平原 楽しくやってんじゃない？

牧 楽しいバイトなんか世の中にあるの？

平原 それはないと思うけど。合う合わないの話

牧 私バイトしたことないからな。大学生になったら嫌でもしなきゃなんないけど

平原 高校生の間はなかなかね……そもそも校則で禁止されてるし

牧 でもこの前髪の毛ピンクに染めてる人見たよ？

平原 今野さんは停学処分になったじゃん

牧 そうだっけ？

平原 そうだよ

牧 何か全然自由じゃない

平原 自由だと思っただけね。

牧 何で？

平原 これ以上自由になったら、自由が何か分かんなくなるよ

牧 小難しいこと言うなあ

平原 まあね

牧 自由かあ

平原 うん、自由

牧 CD、自由になりたかったのかもね？

平原 ……何言ってるの。

牧 急にどこ行っちゃったんだろうね。

平原 分かんない。

牧 そろそろ、行くね。

平原 おつかれ

牧、上手へ。

場面二

ヘッドホンをして、歌い始める平原。

平原 ♪今はここから逃げる気もしなくて 君は僕に期待し過ぎた 冷めきった態度で……。

大川 新曲？

平原 あ、うん。そう。途中だけど、聞く？

大川 ううん。できてからの楽しみにする

平原 そっか。

大川 うん

平原 ……

大川 ? 気にせず歌いなよ

平原 ……やっぱ何か、歌いにくくて

大川 何それ。

平原 何だろうね

大川 私の前じゃ緊張する？

平原 いや、そういうわけじゃないんだけど

大川 ○○がないから？

平原 ……

大川 そんなに大事なの？

平原 うん

大川 それでもさ。歌わなきゃって思わない？

平原 まあ、そうなんですけど。

大川 ほら。どうぞ？

平原 ……な、何か冷たくない？

大川 そうかなあ

平原 ていうか意地悪じゃない？

大川 そうかなあ

平原 何かあった？

大川 何も無いよ

平原 何かあったときは大抵何もないって、女の子は返すらしいよ

大川 何かあった？って聞く人は何かあった？って聞かれない人らしいね

平原 ……あるある。

大川 ……平原はさ、早く大人になりたい？

平原 え…まあ。不自由、だし？

大川 不自由と自由は同義だって、この間本で見た

平原 ……哲学的。

大川 絶対分かってないでしょ

平原 わ、分かるよ、ちょっとだけ。

大川 ふーん

平原 大人にはなりたいたいけど、…なりたくないな。

大川 矛盾

平原 若いから

大川 若いままがいいよね

平原 若さは武器だし

大川 平原は、ずっとこのままがいい？

平原 ……どうだろ。大川は？

大川 ……あんまり。

平原 ショック

大川 いやいや。現状に甘んじてないって意味

平原 ……このままでいいと思うけどなあ。

大川 こんなもんでいいの？

平原 いいも何も。これより先なんか想像つかないよ。卒業したら、とか。そういう……

大川 この先のことは、未来の自分がどうにかしてくれる、って？

平原 まさにそれ

大川 今を生きる若者って感じ

平原 大川もじゃん

大川 いいなあ平原は。

平原 皮肉？

大川 気楽で、幸せそうで。

平原 ……何か、あったんだね。

大川 ……ねえ知ってた？

平原 何？

大川 木島君のこと、私が好きだったって

平原 ……え。

大川 いいの。別にね、仲が良かったわけじゃないし。何となく、好きだったただだから

平原 何か……ごめん。

大川 こういうのって謝られると逆に困るんだよ

平原 じゃあ、堂々としてたらいい？

大川 それはそれでむかつくなあ

平原 ……土下座？

大川 恥ずかしいから。

平原 ……まだ何も、ないから

大川 何かあってもいちいち言わなくていいからね

平原 ……人の気持は、どうにもならない、っていうか

大川 うん

平原 でも、木島君より、大川の方が、大事だから！

大川 告白？

平原 ……みたいな。

大川 木島君に失礼でしょ

平原 受け止めてはくれるんだ

大川 大事な友達で、バンド仲間、だからね

平原 ……ごめんね。

大川 だから、困るんだって

平原 いいことあるから

大川 ……適当なこと言って。
平原 大丈夫だよ
大川 ……むかつくなあ……

暗転。

場面三

牧 CD、見つからないの？
大川 見つからないねえ
牧 ……急じゃない？
大川 え？
牧 急だなんて。
大川 ああ。急だね。
牧 誰かが盗んだのかな。
大川 誰が盗むの。聞いたことないバンドのCDなんて
牧 侮辱って怒られるよ
大川 事実じゃん
牧 ……もしさあ。私達の誰かが、意図的に盗んだり、してたら
大川 誰かって、3人しかいないのに、選択肢2つだよ？
牧 いや、分かんないよ。分かんないけど。
大川 私か、牧のどっちかがCD盗んで、知らないフリしてるってわけ？
牧 ……うん。
大川 もう分かってんじゃない
牧 大川……
大川 ね。協力してくれないかなあ
牧 え？
大川 バンド、解散のために。
牧 解散
大川 ねえ思わない？ 私達もう高校三年生なんだよ？ 考えることは一つじゃん。
牧 でも……解散までしなくても。
大川 惜しいの時間が。お願い。人生かかっているの。今しなきゃなんないことがあるの。
牧 ……

嫌な空気。平原が急いで来る。

平原 あ、おつかれ早いね！ うちの担任HR長くてさあ

大川 おつかれ

牧 ……

平原 あ、CD！ 何か解決した？

大川 なーんも。部室にはなかったよ

平原 うっそお……部室からは持ち出さないんだけど

大川 泥棒じゃない？

平原 うっわあ。知らない人がコソコソ出入りしてるなんて。ひあー想像したくない！

牧 あの、ひら……

大川 ねえ平原、CD見つかんなかったらどうすんの？

平原 え？

大川 だから。CD、見つかんなかったらどうすんの、って。

平原 ……それは……

牧 み、見つかるよ。CD。大丈夫。うん。大丈夫……

平原 牧？

牧 ごめん。

大川 何で牧が謝んの？

大川 ……で？ どうすんの？

平原 あ、いや……何か。私達、もう三年じゃんか。

大川 うん

平原 だから……あれかなーって。

大川 ……ん？

平原 いや、何か、周りの人達さ、めっちゃ勉強してるじゃん。でも私たち、バンドとか、バイトばっかでさ、勉強のべの字もしてないじゃん。だから、そのー、焦り？ そろそろ勉強しないとなーって感じの。

牧 平原……

大川 ……今更？

平原 ……もう間に合わない？

大川 もう八月ですけど。間に合う間に合わないの話じゃなくて。……ばっかじゃないの。

平原 え……

大川 いつまでやるの？ こんなこと。

牧 いつまでって

大川 牧も平原も。何でバンドやりたいの？

牧 卒業までの思い出っというか。

大川 平原、たかがCDがないくらいで歌えなくなるのにどうなりたいわけ。

平原 ……どうなりたいかなんてそんな

大川 本当は受験勉強、そろそろしたいんでしょ？ いいじゃん。やめよーよ。
平原 ……………

大川 周り皆勉強してて、皆頑張ってるのに。私達だけだよ。馬鹿みたいにバンドやって、何か残るはずだからって、何も残らないよ。何にもならない曲ばっかだよ。

牧 大川！

大川 平原。もういいでしょ。

平原 ……………。

大川 いい機会じゃん。辞め時じゃん。

牧 ……やめたいならやめればいいじゃん。

平原 ……大川、私……

大川 ……ごめん。気分悪い。

平原、逃げるようにカーテン裏へ。

牧 ……ああいう、言い方、ないよ。

大川 ……平原は、将来、どうしたいんだろね

牧 ……

大川 この前言われたんだ。このままでいいかな、って。卒業したら、とかそういうの、考えてないんだって。

牧 ……

大川 もし、もしもね、これからもバンドとして、一緒にやっていきたいって言われたら、私、平原に自分の将来預けられないなって。気付いちちゃって。

牧 ……

大川 何か、ごめんね。

暗転。

場面四

舞台上真ん中のマイク前でヘッドホンをして、試行錯誤しつつ歌い始める平原。

平原 ♪今はここから逃げる気もしなくて 君は僕に期待し過ぎた 冷めきった態度で……。

牧 新曲？

平原 あ、うん。そう。途中だけど。聞く？

牧 ううん。できてからの楽しみにする

平原 そっか。

牧 うん

平原 ……………

牧 ? 気にせず歌えばいいよ

平原 ……やっぱ何か、歌いにくくて

牧 何それ。

平原 何だろうね

牧 私いたら緊張する?

平原 いや、そういうわけじゃないんだけど

牧 ならCDがないから?

平原 ……

牧 そんなに大事なの?

平原 うん

牧 ……何でそんな大事なの。

平原 ……………バンド始めて、最初に買ったCDがあれで。凄い、聞いてて。影響もきつと受けてる。私の音楽はあのCDから始まったの。無かったら何も始まってないっていうか…………だからないと、自信なくしちゃって。歌えないなーって。

牧 それでもさ。歌わなきゃって思わない?

平原 まあ、そうなんですけど。

牧 ほら。歌えないままじゃどうしようもないよ

平原 ……な、何か冷たくない?

牧 そうかなあ

平原 ていうか意地悪じゃない?

牧 そうかなあ

平原 何かあった?

牧 何も無いよ

平原 何かあったときは大抵何もないって、女の子は返すらしいよ

牧 何かあった?って聞く人は何かあった?って聞かれない人らしいね

平原 ……あるある

牧 ……平原はさ、早く大人になりたい?

平原 え…………まあ。不自由、だし?

牧 不自由も自由もないって、全部気持ちの問題だってこの間本で見た

平原 ……哲学的。

牧 何でもそんなもんだと思うけどね

平原 そんなもんか

牧 うん

平原 大人にはなりたくないけど、…………なりたくないな。

牧 矛盾

平原 若いから
牧 若いままがいいよね
平原 若さは武器だし
牧 平原は、ずっとこのままがいい？
平原 ……どうだろ。牧は？
牧 ……普通
平原 普通って
牧 平原はどうしたい？
平原 ……このままでいい、かな。
牧 こんなもんでいいの？
平原 いいも何も。これより先なんか想像つかないよ。卒業したら、とか。そういう……
牧 この先のことは、未来の自分がどうにかしてくれる、って？
平原 まさにそれ
牧 今を生きる若者って感じ
平原 牧もじゃん
牧 いいなあ平原は。
平原 皮肉？
牧 気楽で、幸せそうで。
平原 ……何か、あったんだね。
牧 ……両親が離婚とか。そんな感じの事。
平原 離婚、って
牧 新しい男の人と住むから来月から一人暮らししろーって。何か、無責任だよな
平原 ……理不尽。
牧 でも何か。もう仕方ないなって。親の幸せを邪魔する理由はないし
平原 今を生きる大人って感じ……
牧 私達もいつかああなるよ
平原 生きててもああはなりたくないよ
牧 何かやだね
平原 そうだね。

場面五

大川 バイトさ、もうとっくにやめてたんだ。
牧 ……
大川 やめて、塾通ってたの。
牧 ……そうなんだ

大川 バンド、もう、終わってたのかも

牧 終わってないよ。

大川 でももうすぐ終わるよ。私のせい

牧 ……平原は、どうすんの。

大川 知らないよ

牧 今まで一緒にやってきたのに、こんな……中途半端なところで見捨てんの？

大川 中途半端じゃないよ。潮時

牧 ……私たちが音楽をするって、そんなに、意味がないことかな。

大川 ……

牧 私達にとって音楽は、消耗品だし、どうでもいいし、そんなに意味がないことなのかも知れないけど、でもきつと、平原にとっては、違うと思うんだよ

大川 ……

牧 音楽が、そのCDが、平原の全部なんじゃないかなあ

大川 ……だから？

牧 だから……せめて卒業までは、

大川 棒に振るの？

牧 え？

大川 私達の将来、棒に振ってまで、平原に付き合わなきゃだめかな。

牧 ……

大川 目、覚ましなよ。

牧 ……大川、変わったよ。

大川 大人になろうとしてるんだよ。

牧 大人ってそんなに、諦めなきゃなれないのかな。

大川 分かんない。

牧 今しかないものって絶対あるよ。

大川 ……

牧 大川は……そういうの全部、要らないの？

大川 きつといつか皆要らないって、捨てちゃうようなものだよ。

大川 夢とか希望とか恋愛とか、叶わないって分かった全部のこと、諦められたら、そうしたら大人になれるんだと思う。諦めるために夢を持って、必死に追いかけて、ありもしない希望に縋って。何か……私たち、意味ないな。なんて。

場面六

場面三に続き。翌日。

牧 ……昨日、ひどいこと言って、ごめん。
平原 え、何急に。びっくりする。てか何で牧が謝るの？
牧 ……ごめん。
平原 ……
牧 CD…大川が持ってる。
平原 ……かな、って思ってた。
牧 平原、私
平原 ごめん
牧 え？
平原 まだ、聞ける気がしない
牧 ……
平原 大川がやめて、牧までやめたって言われたら私、何かもう…
牧 ……もう一回、さ。楽しく、やりたいよね。
平原 もう戻れないよ。
牧 私達そんなもん、だったの？
平原 ……
牧 ずっと考えてたの
平原 ……
牧 私達の歌って、本当に何にもならないのかって
平原 ……
牧 絶対、絶対そんなことない。何かにはなれてた
平原 ……牧。私達がしてきたことに、思い出作り以上の意味なんかないんだよ
牧 ……何で平原までそんなこと言うの？
平原 事実だから
牧 このまま終わっていいの？
平原 ……どうしようもないじゃんかあ…
牧 平原まで大人のフリしないでよ。
平原 ……ごめん
牧 私、平原の歌、これからも聞いてたい
平原 ……
牧 そう思ってくれる人がここにいるのに、意味ないって言えるの？
平原 ……
牧 私達は終わるかもしれない。でも、平原まで、終わっちゃだめだよ。

大川 ……探してたCDの題名、何だっけ。
平原 よい朝を、いとしいひと

大川 アーティスト名は？

平原 ……。

大川 もう名前も思い出せない？

平原 それでも好きなんだよ

大川 ……CD、返す。

平原 ありがとう

大川 ……うん。

平原 ……悔しいなあ。まだやりたかったなあ

大川 ……。

平原 大川は、何にもならないって言ったけど

大川 うん

平原 まだ、誰かの中で私達の音楽が流れてたら、それだけできつと私達、何かにはなれたよ

牧 ……そうだね。

平原 私馬鹿だし、先のこと、何も考えてないし、どうなるか分かんないけど、私歌うよ。これからも、歌うから。だから…：…ちゃんと、聞いてほしい。

大川 ……聞いているよ。

暗転。

大川と牧上手へ。

M ボクのために歌う吟 plenty

スポット、平原マイクの前へ。細々と喋る。

平原 それから、私達は解散した。私は一人歌い続けた。牧も大川も時々、ライブに来てくれたけど、それも最初だけで、夢にしがみついて離れない私を見てられないのか、気付いたら、来なくなってた。それでも私には歌しかなかったから、ずっと歌ってた。誰かの中で私の歌が流れているなら、きつと何かになれる。私は信じてる。未来が輝いているって、ずっと信じてる。

了